

| | | | | | |
|-------|-----------|------|-----|-------|------|
| 授業科目 | 生涯発達心理学 I | | | | |
| 担当者 | 岡崎 満希子 | | | | |
| 専攻(科) | 言語聴覚専攻科 | 学 年 | 1 年 | 総単位数 | 1 単位 |
| | | 開講時期 | 前期 | 選択・必修 | 必修 |

■ 内 容

発達とは、誕生から死に至るまでの個体の一連の変化であり、それは環境との相互作用によって成される。本講義では、そのような発達観に基づいて、主に乳幼児期について学んでいく。発達心理学に関する諸理論のみならず、近年の発達科学研究の動向についても触れる。

■ 到達目標

乳幼児期の発達の流れを大まかに掴むことと、各領域でポイントになる項目の理解を目標とする。

■ 授業計画

- 第1回 発達とは
- 第2回 発達を規定するもの (1)
- 第3回 発達を規定するもの (2)
- 第4回 認知発達の基礎 (1) 新生児期の発達、乳児研究の方法
- 第5回 認知発達の基礎 (2) 乳児期
- 第6回 認知発達の基礎 (3) 幼児期
- 第7回 他者との関係性の発達 (1) 乳児期
- 第8回 他者との関係性の発達 (2) 幼児期
- 第9回 自己認識の発達
- 第10回 まとめ
- 第11回 発達理論 (1)
- 第12回 発達理論 (2)
- 第13回 近年の発達科学研究の動向
- 第14回 児童虐待について
- 第15回 まとめ

■ 評価方法

筆記試験100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

特に重要な点については、その都度指示をしますので、毎回ノートに整理し復習するようにしてください。

■ 教科書

書 名：生涯発達心理学 認知・対人関係・自己から読み解く
 著者名：鈴木忠・飯牟礼悦子・滝口のぞみ
 出版社：有斐閣アルマ

■ 参考図書

書名：生涯発達心理学

著者名：西村純一・平野真理 編

出版社：ナカニシヤ出版

書名：よくわかる発達心理学第2版

著者名：無藤隆、岡本裕子、大坪治彦 編

出版社：ミネルバ書房

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。

■ 講義受講にあたって

発達心理学は、言語発達の基礎であるとともに、関連する臨床の礎となります。しっかりと取り組んでください。